

11年間の主要財務・非財務データ

オムロン株式会社および子会社

	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
損益状況 (会計年度) :				
売上高	¥762,985	¥627,190	¥524,694	¥617,825
売上総利益	293,342	218,522	184,342	231,702
販売費及び一般管理費 (試験研究開発費を除く)	176,569	164,284	133,426	142,365
試験研究開発費	51,520	48,899	37,842	41,300
営業利益	65,253	5,339	13,074	48,037
EBITDA (注1)	101,596	38,835	40,088	71,021
当社株主に帰属する当期純利益 (純損失)	42,383	(29,172)	3,518	26,782
キャッシュ・フロー状況 (会計年度) :				
営業活動によるキャッシュ・フロー	68,996	31,408	42,759	41,956
投資活動によるキャッシュ・フロー	(36,681)	(40,628)	(18,584)	(20,210)
フリー・キャッシュ・フロー (注2)	32,315	(9,220)	24,175	21,746
財務活動によるキャッシュ・フロー	(34,481)	21,867	(20,358)	3,333
財政状態 (会計年度末) :				
総資産	617,367	538,280	532,254	562,790
現金及び現金同等物	40,624	46,631	51,726	74,735
借入金残高	18,179	52,970	36,612	45,519
株主資本	368,502	298,411	306,327	312,753
1株当たり情報:				
当社株主に帰属する当期純利益 (純損失) (EPS) (円)	185.9	(132.2)	16.0	121.7
株主資本	1,662.3	1,355.4	1,391.4	1,421.0
現金配当額 (注3) (円)	42	25	17	30
配当性向	22.6%	—	106.4%	24.7%
財務データ:				
売上総利益率	38.4%	34.8%	35.1%	37.5%
営業利益率	8.6%	0.9%	2.5%	7.8%
EBITDA マージン	13.3%	6.2%	7.6%	11.5%
投下資本利益率 (ROIC)	10.4%	(7.6%)	1.0%	7.8%
株主資本利益率 (ROE)	11.3%	(8.7%)	1.2%	8.7%
株主資本比率	59.7%	55.4%	57.6%	55.6%
総還元性向 (注4)	74.7%	—	106.7%	25.2%
設備投資	37,072	36,844	19,524	23,192
減価償却費	36,343	33,496	27,014	22,984
海外売上高比率	52.1%	49.7%	50.7%	51.4%
非財務データ:				
従業員数 (人)	35,426	32,583	36,299	35,684
海外従業員比率	65.7%	63.4%	68.1%	67.8%
特許保有件数 (件) (注5)	5,717	5,205	5,218	5,452
環境貢献量 (千t-CO ₂) (注6)				193
生産拠点のCO ₂ 排出量 (千t-CO ₂) (注6)				187

注1: EBITDA=営業利益+減価償却費

2. フリー・キャッシュ・フロー=営業活動によるキャッシュ・フロー+投資活動によるキャッシュ・フロー

3. 1株当たり現金配当額はそれぞれの事業年度に対応するもので、事業年度末後に支払われる配当額を含んでいます。

4. 総還元性向=(現金配当額+自己株式の取得金額)/当社株主に帰属する当期純利益(純損失)(単元未満株の買取分は含まない)

5. 特許保有件数は3月15日時点の件数です。

6. 環境貢献量と生産拠点のCO₂排出量については、P33をご参照ください。

長期ビジョン

Grand Design 2010 (GD2010)

2001年度～2003年度

1stステージ 収益体質づくり

コスト構造改革を中心に取り組み、
収益の出る体質を再構築するステージ

達成内容

- ROE10%
- 低採算・不採算事業の収束・売却、ヘルスケア事業の分社化
- グローバルで認知されるコーポレート・ガバナンスの実現

2004年度～2007年度

2ndステージ 収益と成長のバランス

コスト削減改革に加え、M&A含め成長投資を積極化し、事業基盤の強化を図るステージ

達成内容

- 株主価値 (EPS) を110.7円 (2003年度) から185.9円 (2007年度) に拡大

2008年度～2010年度

3rdステージ 成長構造の実現

成長事業の強化(高収益化)を目指すステージ

環境激変に伴い、3rdステージの目標を見直し、リバイバルステージ (2009年2月～2011年3月) としてコスト削減、車載事業および社会システム事業の分社化を実施

百万円

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
	¥619,461	¥650,461	¥772,966	¥847,252	¥833,604	¥794,201	¥859,982
	227,887	241,507	297,208	332,607	320,812	311,802	357,685
	145,662	152,676	181,225	198,103	205,735	193,539	212,641
	42,089	43,488	47,928	47,913	52,790	50,697	59,134
	40,136	45,343	68,055	86,591	62,287	67,566	85,910
	62,753	67,795	93,144	114,930	93,747	96,532	115,375
	16,389	30,203	46,185	62,170	47,290	45,987	63,159
	31,946	53,058	79,044	77,057	84,207	77,875	73,673
	(26,486)	(28,471)	(31,125)	(39,517)	(67,116)	(15,041)	(55,842)
	5,460	24,587	47,919	37,540	17,091	62,834	17,831
	(33,492)	(18,550)	(16,298)	(29,303)	(31,550)	(15,012)	(33,082)
	537,323	573,637	654,704	711,011	683,325	697,701	744,952
	45,257	55,708	90,251	102,622	82,910	126,026	113,023
	18,774	5,570	488	0	0	156	298
	320,840	366,962	430,509	489,769	444,718	469,029	505,530
	74.5	137.2	209.8	283.9	219.0	215.1	296.9
	1,457.5	1,667.0	1,956.1	2,254.4	2,080.0	2,193.7	2,400.4
	28	37	53	71	68	68	76
	37.6%	27.0%	25.3%	25.0%	31.1%	31.6%	25.6%
	36.8%	37.1%	38.5%	39.3%	38.5%	39.3%	41.6%
	6.5%	7.0%	8.8%	10.2%	7.5%	8.5%	10.0%
	10.1%	10.4%	12.1%	13.6%	11.2%	12.2%	13.4%
	4.8%	8.6%	11.3%	13.4%	9.7%	10.3%	12.7%
	5.2%	8.8%	11.6%	13.5%	10.1%	10.1%	13.0%
	59.7%	64.0%	65.8%	68.9%	65.1%	67.2%	67.9%
	37.7%	27.0%	25.3%	49.1%	62.7%	31.6%	48.2%
	28,341	28,285	33,653	38,143	36,859	25,692	38,852
	22,617	22,452	25,089	28,339	31,460	28,966	29,465
	52.2%	51.1%	55.4%	60.1%	60.3%	58.4%	61.8%
	35,992	35,411	36,842	37,572	37,709	36,008	36,193
	67.7%	67.4%	69.1%	69.7%	69.3%	68.3%	68.1%
	5,959	6,448	6,635	7,194	7,686	8,224	8,774
	189	313	661	851	508	593	659
	193	203	215	221	202	202	204

営業利益の表示について

当社は、米国会計基準に基づき連結損益計算書の表示形式としてシングルステップ方式（段階利益を表示しない方式）を採用していますが、他社との比較可能性を高めるため、「営業利益」は、「売上総利益」から「販売費及び一般管理費」、「試験研究開発費」を控除したものを表示しています。

Value Generation 2020 (VG2020)

2011年度～2013年度

GLOBEステージ

グローバルでの収益・成長構造づくり

	当初目標 ^{*1}	2013年度実績
売上高	7,500億円	7,730億円
営業利益	1,000億円	681億円
売上総利益率	42.0%	38.5%
営業利益率	13.3%	8.8%
ROE	15%以上	11.6%

^{*1} 2011年7月発表

2014年度～2016年度

EARTH-1ステージ

“自走的”な成長構造の確立

	当初目標 ^{*2}	2016年度実績
売上高	9,000億円以上	7,942億円
売上総利益率	40%以上	39.3%
営業利益率	10%以上	8.5%
ROIC	13%前後	10.3%
ROE	13%前後	10.1%
EPS	290円前後	215.1円

^{*2} 2014年4月発表

2017年度～2020年度

VG2.0

技術の進化を起点に、イノベーションを創造し、自走的成長を実現

- 売上高 ————— 1兆円
- 売上総利益率 — 41%以上
- 営業利益 — 1,000億円
- ROIC ————— 10%以上
- ROE ————— 10%以上
- EPS ————— 300円以上

2020年度
目標^{*3}^{*3} 2017年4月発表